



# 学校だより4号

西崎特別支援学校

TEL098-994-6855

FAX098-994-6856

令和8年9月1日発行 発行責任者 校長 稲田洋一

学校ホームページ [www.nishizaki-sh.open.ed.jp/](http://www.nishizaki-sh.open.ed.jp/)

校訓・学校キャッチフレーズ・モットー

【 校訓 】

『明るく たくましく』

【 キャッチフレーズ 】

『花と緑と笑顔あふれる西崎特別支援学校』

【 モットー 】

『元気に登校、笑顔で帰宅(下校)』

## 「忘れもの」も 悪くない



夏休みが終わりました。

長い休みのあと、子どもたちは何を持って学校に戻ってくるのでしょうか。  
宿題。上履き。水筒。連絡帳。人によっては、夏休みの思い出まで。

そして、ときどき「忘れもの」もあります。

朝、教室をのぞくと、「あれがない」「これを忘れた」と大騒ぎになっていることがあります。大人からすれば、「昨日のうちに準備しておけばよかったのに」と思ってしまいます。でも、よく考えてみると、忘れものをしたということは、それだけ自分で準備しようとしたということでもあります。もちろん、忘れものを推奨しているわけではありません（笑）。

ただ、子どもたちの成長は、いつも「できた」だけで測れるものではないのだと思います。失敗して、困って、誰かに助けてもらって、「次はどうしよう」と考える。その一つひとつも、大切な学びです。

学校は、何でも一人でできるようになるためだけの場所ではありません。

「自分でやってみる」

「うまくいかなかったら、助けを求める」

「もう一度やってみる」

そんな経験を重ねながら、自分らしい生き方を少しずつ見つけていく場所でもあります。

本校が大切にしている「自己選択・自己決定」も、決して「全部、自分一人で頑張りなさい」ということではありません。自分で選ぶこと。そして、必要なときには人の力を借りること。その両方が、自立につながっていくのだと思います。

さて、夏休み明けの学校には、久しぶりに子どもたちの声が戻ってきます。

少し背が伸びた子。

髪型が変わった子。

なんとなく表情が大人っぽくなった子。

そして、相変わらず元気いっぱいの子。

先生方にとって、こんな小さな変化を見つける瞬間は、学校で働く喜びの一つです。

暑さはまだまだ続きますが、子どもたち一人一人の「やってみたい！」を大切にしながら、二学期も歩んでいきたいと思えます。そして、もし何かを忘れてしまったとしても——

そのときは、いっしょに「次はどうする？」を考えましょう。

保護者の皆様、二学期も本校の教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

「元気に登校、笑顔で帰宅。」

そんな一日を またゆっくりと重ねていきます。

令和8年9月吉日 校長 稲田洋一



## 9 月行事予定



1 日（火）2 学期始業式 全学部 13:20 下校  
幼稚部入学者選抜募集要項説明会 14:00～

3 日（木）教材研修日（小中 14:20 下校）  
（高 2）修学旅行保護者説明会 16:15

7 日～11 日 教育相談週間（小中 14:20 下校、面談対象者は 15:20 下校/高 通常日課）

14 日（月）（中）沖特中文祭 Web 開催～10/16（金）  
スクールカウンセラー来校日（AM）

15 日（火）カミカミの日  
くろしお号巡回 10:00～11:00  
（高）校内陸上競技大会（午前中）

16 日（水）（全）13:20 下校 職員研修  
火災避難訓練（2 校時）

18 日（金）西特まつり 18:00～20:00

21 日（月）敬老の日（公休日）

22 日（火）国民の休日（公休日）

23 日（水）秋分の日（公休日）

29 日（火）（小 5、小 6、中 1～3）食育講演会（3 校時）

30 日（水）（小 6）授業参観日・修学旅行保護者説明会